

平成 28 年度

2016 年 12 月 10 日

# 学校だより

第 27 号

ヒューストン日本語補習校

## 小学部 3 年

### クラレ工場見学「お礼の会」



12 月 3 日、小学部 3 年生において、過日実施したクラレ工場見学の「お礼の会」を開催しました。鈴木副社長様及び社員の皆様方 7 名がご出席くださいました。

児童による司会進行で、各クラス 2 名（A 組：西川智也、三輪亜弥奈）（B 組：田中大成、北岡咲乃）（C 組：井上遼太郎、鍵谷安芽莉）（D 組：水野隆太、原オードリ）計 8 名の児童が『感想とお礼』を発表し、『ポスター』と児童全員の『感想とお礼』の作文集を贈呈しました。

その後、クラレの皆様方より、仕事に取り組む上で、日頃大切にしていることをお話いただき、児童からの質問等にも丁寧に回答していただきました。児童達が目をキラキラと輝かせて取り組む意義ある時間であったと思います。クラレの皆様方には大変お世話になりました。お礼申し上げます。

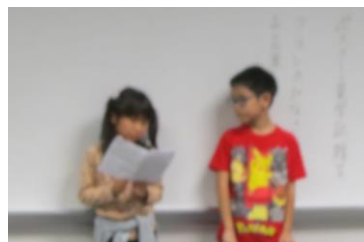


クラレの皆様方には大変お世話になりました。お礼申し上げます。



## 児童の感想とお礼

### 3 年 A 組 三輪 亜弥奈



クラレのみなさん、こんにちは。ヒューストン日本語補習校 3 年 A 組の三輪亜弥奈です。

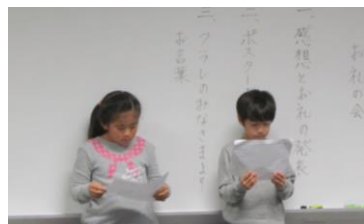
この間は、工場見学に行かせてもらってありがとうございました。見学ではいろいろなことを教えてくださいありがとうございました。

スーパーボールすくいでは、初めて知ったことがたくさんありました。たとえば、A のわくには、水と仲よくするきんが入っているけど、B のわくには、水と仲よくするきんが入っていないので、スーパーボールがすくいやすいということです。ほうこうざいを作る時は、なん回もふつたのにとつとも大きくならなかつたけど、だんだん大きくなってうれしかったです。

スライムづくりでは、えきたいを少しずつ入れていくとかたまっていくので、びっくりしました。工場の中には、たくさんのきかいがありました。工場では、たくさんのきかいがまわってなにかを作っていたので、いろいろなにおいがしました。きかいからつくられたばかりの物をさわってみたら、とても温かかったです。つぶをきかいの中でとかして、5 分ぐらい置いたら青色のシートが出てきました。

これからも、クラレのお仕事をがんばってください。とても楽しかったです。本当にありがとうございました。

### 3 年 B 組 北岡 咲乃



あつい日がつづきますが、お元気ですか。11 月 5 日に工場見学でお世話になった、ほしゅう校 3 年 B 組の北岡さきのです。

この間は、お仕事のいそがしい中いろいろじゅけんしたり、作ったりさせてもらってありがとうございました。わたしは、クラレ工場がいろいろ作っていることや、工場の中を見せてもらって、とてもおどろきました。特に私がおもしろいなと思ったことは、ほうこうざいを作ったことです。なぜかという、かたいのがあついおゆを入れてふっていくと、どんどんふくらんでいったからです。私の5はんのおじちゃんは、「50どのおゆを入れているんだよ」と言っていました。わたしは、とてもびっくりしました。

これからも、お客さんがべんりだなどと思う物を作ってください。さようなら。

### 3年C組 井上 遼太郎



こんにちは。みなさんお元気ですか。ヒューストンほ習校の井上遼太郎です。

先日は、工場見学と実けんをさせてくださってありがとうございました。

ぼくが実けんの中で一番すきだったのは、ほうこうざいを作った事です。ふるのはつかれましたけど、ゲルが少しずつ大きくなってきたが面白かったです。色を付ける時とおいをつける時は少しふればよかったので、あまりつかれませんでした。スライムを作る時は、プルプルしていて面白かったです。ぼくはスライムを持って帰りたかったです。

工場見学で習った事は、エバールはさんそを通さないということと、エラストマーはやわらかいということです。肉をつつむ時にエバールを使うと肉が腐らないし、血がでないということが分かりました。それに、つつんでいる物は7から12そうあると知りました。また、車の90%をクラレさんが作っているのを知りませんでした。ペレットが200度でとかされて、きかいかたに入ると、かたまってプラスチックになるのも知りました。

実けんと工場見学、どちらもとても楽しかったです。ありがとうございました。

### 3年D組 水野 隆太



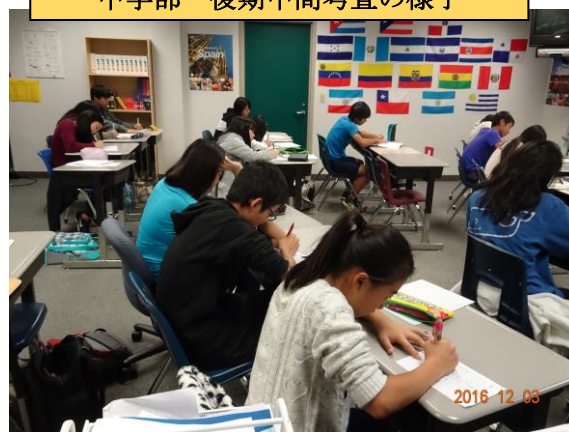
日に日に秋らしさがましますが、お元気ですか。先週たずねにいった日本語ほ習校の3年D組水野隆太です。

この間は休日なのにわざわざ実けんおつきあいいただき本当にありがとうございました。

水にとける、とけないのフィルムでスーパーボールすくいをしたり、ゲルを使ったほうこうざいや2つの水ようえきをませたスライムなど楽しい実けんばかりでした。なにより楽しかったのが、工場見学です。ペレットからしょう品にするまでのかていが見れて楽しかったです。ペレットからしょう品にしての物は、作りたてであたたかかったです。

これから寒くなっていくのでお体には、十分気をつけてください。

### 中学部 後期中間考査の様子



### 小5A組 研究授業の様子



### 小5B組 研究授業の様子



(水ロケット発射実験より)

## 飛んでいく！

中3 マッコウリー 慧莉香

先週、私たちは中三、中二の合同授業で水ロケット打ち上げ大会を開いた。補佐の先生方もおり、低学年の子供たちも見学をしにきていて少しばかりの手汗もかく中、何本ものロケットが青い空へと飛んでいった。へんやへんやと進んでいくロケットもあればシュバッと真っ直ぐ飛んでいくロケットもあり、まさに八機八様だった。

私たち二班のロケット、しめじ号としいたけ号も見事に個性を発揮し、記録を伸ばしてくれた。特にしいたけ号は優秀で、最高記録の36.8mを残してくれた逸品だ。前週に中二のチームメイトの子達が製作してくれたロケットが記録を残していくことが嬉しいようで、中二の子達も楽しい時間を過ごせていたようだった。体操座りから体が前にのめり出てきている低学年の子供達の目は光る太陽を反射してキラキラとしていた。

ロケットが無事飛ぶことに成功したことももちろん嬉しかったが、何より力になったのは中二の子達と仲良くなれたことだった。普段はあまり関わりがないからか、初めは敬語で話しかけていた女の子も、最後の方はタメ語で話してくれるようになり、なんだか胸が躍りだすように感じた。元から敬語で話しかけられるのが苦手な私にとって、年下の子がタメ語で話しかけてくれるようになるのはとても嬉しいことなのだ。水の量を変えたり、発射するときの圧力を変えたり、角度を変えたりと、色々な点で話し合いが多くなったのも仲良くなれたきっかけになったと思う。前に45度と50度で試して、50度の方が遠くへと飛ぶ確率が高かったとか、500mlの水と750mlの水だと多い方がまっすぐ飛んだとか、班で一丸となって考察をしていくことができた。前の結果から良い点を抜き出し、次の飛距離を伸ばすという目的に向かってみんなで協力できたと実感した。

今回のロケット大会で深められた仲をこれからも続けていけるようになればいいな、と思う。あの日空に飛んで行ったロケットのように、真っ直ぐ、そして力強く、周りの人と支えあいながら進んでいきたい。

(討論会を扱った記事を読んで)

## 米大統領選

中3 董 依琳

今回読んだ二つの記事の内容は、どちらも米大統領選の三回にわたる討論会についてだ。

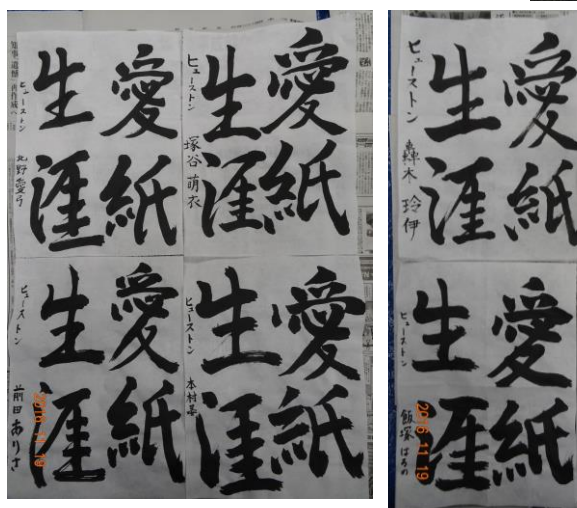
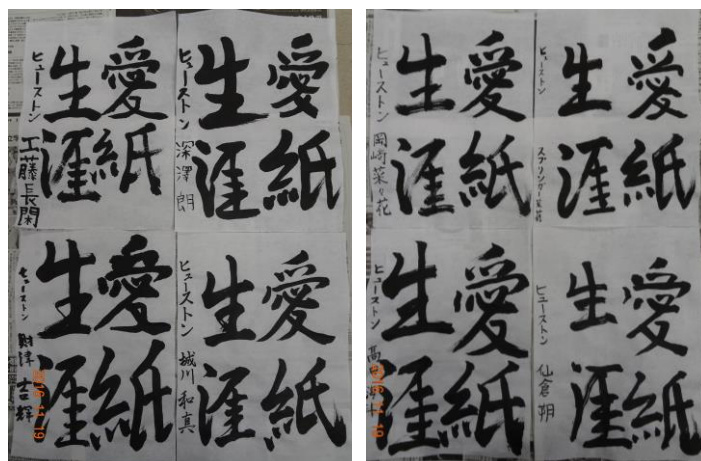
最初の記事は、国際的なアメリカの立場と、今回の大統領選の結果が世界に与える影響を重視している。特に、今回の米大統領選は、アメリカの国民のためだけでなく、世界中の国々も深く関わっていることが分かる。日本もその中の国々の一つだ。TPPや、日本に駐留している米国軍に関しては、どの候補が選ばれるかによって、日本の経済と安全が大きく変わる。

その一方で、二つ目の記事は、民主国家としてのアメリカと、今回の大統領選で、アメリカを代表する二人の候補について着目している。アメリカと他の国々の関係により、アメリカ国力の問題に対する二人の候補の意見を説明している。今回の大統領選が酷評されている責任は、トランプ氏だと解説していることから、この記者はクリントン派だということが分かる。読者への二人の候補の印象を変えている。

この二つの記事の共通点は、どちらも日米間の問題を取り上げていることだ。日本に住んでいる人たちにも、米大統領選は、関係がある事を、日本でも話題のトピックで興味を引くことによって伝えている。普段、他国のニュースに関心のない人々も、この記事を読んでから米大統領選に興味を持ってくれるかもしれない。

私は、この二つの記事を読んで、この選挙の中での日本の立場を知ることができた。現地校などのアメリカからの視点では、人種差別、銃規制、中絶、税などがアメリカに住んでいる人達に最も関係があることだ。だから、TPPや日本駐留の米軍の話題は聞いたことがなかった。私は、まだ国や政治の仕組みをすべて理解しているわけではないから、トランプ氏とヒラリー氏のどちらかを選ぶことはできないが、一つ言えることがある。それは、互いを尊重しなければいけないことだ。討論会では、握手もしない上に、訊かれている質問に中途半端に答えて、質問とは関係のない他の話で口論を始めることは、ただお互いに失礼なだけでなく、質問者や視聴者にも失礼だ。トランプ氏とクリントン氏は確かに大統領の座を目標に戦っているが、目の前にいる人を尊重できないのならば、世界の中心と言えるアメリカ合衆国を代表する資格はないと思う。

# 高等部『蔡倫展』応募に向けて



## 高等部入学説明会について

- |   |    |  |
|---|----|--|
| 1 | 日時 | 平成 29 (2017) 年 1 月 7 日 (土) 15:00~15:30 |
| 2 | 場所 | A 3 3 4 (2階: 中学部 3 年教室) 変更の可能性有り       |
| 3 | 対象 | 中学部 3 年生 (高等部への進学希望又は現在未定) の生徒及び保護者    |
| 4 | 内容 | 高等部入学への心構え、教科の説明 等                     |

## 中学部入学説明会について

- |   |    |  |
|---|----|--|
| 1 | 日時 | 平成 29 (2017) 年 1 月 7 日 (土) 15:00~15:30 |
| 2 | 場所 | A 3 1 9 (2階) 変更の可能性有り                  |
| 3 | 対象 | 小学部 6 年生 (中学部への進学希望又は現在未定) の児童及び保護者    |
| 4 | 内容 | 中学部入学への心構え、教科の説明 等                     |

◆パトロール当番予定表（12月17日）◆

これは当番一覧表に記載された予定です。  
変更の場合はこの表とは異なりますのでご注意ください。

	学年	順位	児童生徒氏名
★AM1 (リーダー)	小3	29	伊藤 歌恋
AM2		30	花田 勇人
AM3		31	中村 心咲
AM4		32	藍谷悠一郎
AM5		33	大野 燦
AM6		34	佐藤 紡実
AM7		35	高田理紗子
AM8		36	井上遼太郎
AM9		37	安藤 愛実
★PM1 (リーダー)		38	久津川万智
PM2		39	西川 智也
PM3		40	竹下 奈菜
PM4		41	片山 紗会
PM5		43	大滝 遼真
PM6		44	千田 媛乃
PM7		46	中野 悠佑
PM8		47	大東 一生
PM9		48	藤原 華子

**保護者カード着用のお願い**

保護者の皆様が補習校へ入る場合は、不審者侵入の抑止力として、保護者カードの着用をお願いしています。

**お願い**

授業途中における**遅刻**及び**早退**（病気・怪我等で緊急を要する場合を除く）は、**授業進行の妨げ**となりますので控えていただくようお願いいたします。（教室前廊下で**休み時間まで待機**してください。）

《今後の予定》 変更する場合もあります

- 12/17 PTA 役員会、幼稚部公園遊び
- 12/24~ 冬休み
- 1/7 中学部・高等部入学説明会  
PTA クラス委員会
- 1/14 餅つき大会、高等部入学面接①  
中学部校内漢字検定
- 1/21 幼稚部入園面接、小学部入学面接  
高等部入学面接②、第3回英語検定  
年賀状展・硬筆展①
- 1/28 第3回漢字検定、高等部入学面接③  
年賀状展・硬筆展②

《学籍》

転入  
小3D（堀 真尋）  
在籍数（12月10日現在）498名  
幼42名、小350名、中74名、高32名

Japanese Language Supplementary School of Houston  
12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, Texas 77077  
Tel: 281-531-6743 / Fax: 281-531-6795 (事務局 火～金)  
Tel.Fax: 713-973-0659 (職員室 土のみ)  
E-mail: jlssh@jeihouston.org Home Page: www.jeihouston.org

（文責）校長 立野誠之